

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 43週

集計期間 10/20-26

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	4		1	1										6
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症								1	1		1			3
感染性胃腸炎		2	6	3	4	2	3	2			2	9		33
水痘			2	3							1			6
手足口病				1										1
伝染性紅斑					1									1
突発性発疹		1	3	1		1								6
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
					小児科定点総数 56		増減 10		前週比 121.7%					定点当たり 9.3
									病院:開業医 2:54					増減 -2:+12
内科Flu														
					インフルエンザ総数		増減 0		前週比		?%			定点当たり
									小児科:内科 0:0					増減 0:0

総数56、前週の12.17%と増加ですが、まだまだ、少数です。
 首位は、感染性胃腸炎、前週比113%、定点当たり5.5と、やや増加です。
 2位は、RSウイルス感染症、水痘、突発性発疹が、
 全て定点当たり1で、同数で入りました。
 以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、
 溶連菌感染症が3名、手足口病、伝染性紅斑が1名ずつです。

今週も、秋らしい、落ち着いた状況ですが、RSと水痘に要注意です。